



矢印が津波到達点



2017年3月撮影↓↑



2017年3月撮影

- A 体育館裏の山**  
傾斜緩やか。推奨栽培体験学習などで登っていた
- B 校庭脇の山**  
ふよりは急だが低学年の授業でも登っている
- C ポンプ小屋脇の山**  
多くの子ども達はここに逃げ込まれた。急勾配だがここを登って助かった。
- D 三角地帯**  
ここを目指して移動したとされている。



←Aの体育館裏の山は緩やか  
津波が来てもここに逃げれば大丈夫だと考えられていた。傾斜は9°

### シイタケ栽培の体験学習の様子

体験学習は**毎年3月**に行われていた。  
子ども達が避難を訴えたのはここである。  
前の道路はマラソン大会のコース。  
全員が知っていた。



2011年9月河北新報より↑

**Cの山**だけを見て、急だから登るのは無理だと思ってしまう人も多い

石巻市がこの山を説明する際に使用した写真  
**7月11日に撮影**、草ボウボウであるが、事故のあった3月には草はほとんどない。



2016年8月撮影



2012年6月撮影